

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和07年06月10日

計画の名称	大間町における循環のみの実現（重点計画）													
計画の期間	令和02年度～令和06年度（5年間）											重点配分対象の該当	○	
交付対象	大間町													
計画の目標	下水道整備を行い、安全・安心、快適な暮らしを実現し、良好な環境を創造する。													
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）		244	A	244	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 C / （A+B+C+D）	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		(R2当初)	(R4末)	(R6末)
1	下水道処理人口普及率を55.1%（R2）から57.1%（R6）に増加させる。			
	下水道処理人口普及率	55%	56%	57%
	下水道を利用できる人口（人）／総人口（人）			

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-

A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
下水道事業	A07-001	下水道	一般	大間町	直接	大間町	管渠（ 汚水）	新設	大間 1 号幹線枝線整備 A1 -1-1	汚水管 φ150mm L=1,524m	大間町	■	■	■	■	■	196		-
	A07-002	下水道	一般	大間町	直接	大間町	管渠（ 汚水）	-	調査・設計等 A1-1-2	汚水管 φ150mm L=2,065m等	大間町	■	■	■	■	■	48		-
		「種別 2：全種」																	
											小計						244		
											合計						244		

事後評価	
○ 事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
大間町生活整備課において実施	令和 7 年 6 月
	公表の方法
	大間町のホームページにおいて公表
○ 事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	令和 2 年度から令和 6 年度までの 5 年間で6.0haの整備を行い、下水道処理人口普及率が55.1%から60.5%へ上昇した。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	普及率の向上により、生活環境の改善の推進や、公共用水域の水質保全に寄与することができた。
○ 特記事項（今後の方針等）	
汚水処理人口普及率のさらなる向上に向けて、次期計画においても下水道整備を推進していく。	

○ 目標値の達成状況			
番号	指標（略称）		
	目標値 / 実績値		目標値と実績値に差が出た要因
1	下水道を利用できる人口（人） / 総人口（人）		
	最 終 目標値	57%	
	最 終 実績値	61%	

計画の名称	大間町における循環のみの実現（重点計画）		
計画の期間	令和2年度 ～ 令和6年度（5年間）	交付対象	大間町

